

## 第4回校區別協議会代表者会議 議事概要

日 時：令和3年12月16日（木） 19：00～20：30

場 所：仁多庁舎4階大会議室

参加者：校區別協議会代表者30名、町・教育委員会6名

### 1. 本日の提供資料

- ・通学方法（案）による所要時間一覧表
- ・再編後に学校として使用しなくなる施設跡地の考え方
- ・意向報告書（案）
- ・意向取りまとめ後（令和4年度以降）の進め方
- ・各校区からの町に対する意見、要望（第3回代表者会議以降）

### 2. 町長からのお願い

#### 町長発言内容

##### 【小学校再編について】

本年5月末に皆さまにお話しさせていただいたとおり、町としては子どもたちの教育環境をどうすべきか検討を重ねた結果、子どもたち同士が学び合う環境を今後も確保するために必要な手段であるとの認識のもと、小学校再編を提案させていただきます。

仁多地域については建設地が明確にならないまま意向を取りまとめていただくことになったことは申し訳なく思っています。

しかしながら、町としては学級規模を確保するための再編を早期に実現すべきとの考えは、当初から変わっておりませんし、全ての校区に同意いただき進めていきたい考えも変わっておりませんので、再編同意に向けてよろしくお願い致します。

##### 【仁多地域統合小学校建設地】

先般、仁多地域の臨時代表者会議において説明させていただきましたが、本年5月の総合教育会議で様々な協議をした結果、子どもたちにとって現三成小敷地が教育環境としてよりふさわしいと思い、協議会の皆さんに提案しました。

ただ、9月議会にて三成小代替校舎設計予算を上程した際、

- ・統合小学校校舎建設場所や時期が決定していない段階での予算提出は拙速である。
- ・現三成小敷地は、仁多地域の住民要望が強い商業施設や若者住宅等の用地として地域再開発に取り組む好機である。

等を理由として、組替え動議が提出され、10対2で可決となりました。

その後、10月臨時議会において学校再編・再開発特別委員会が設置されたこともあり、建設地についてはその他住民の意向も伺った上で進めるべきと判断する

に至りました。

年明けに開催予定の教育版タウンミーティングなどで広く意見を伺った上で、住民代表である議会の意向も踏まえ、仁多地域統合小学校建設地を改めて決定したいと考えます。

#### 【耐震代替校舎について】

布勢小、三成小の未耐震校舎については、町としては早急に対応したい考えでありますが、現在中断となっていることを改めてお詫びいたします。

議会の一般質問でもありましたが、町民の一部には「統合小学校が完成するまで、未耐震校舎に通う児童は別の学校に通学させ、代替校舎をつくる必要はない」と考える方もいらっしゃるようですが、自分自身はそう思いません。統合小学校スタートまでは、子どもたちには現在の地域とつながりを大事にしながら過ごして欲しいと考えています。

対応が遅れていることについては誠に申し訳なく思っています。保護者の皆様のお力もお借りしながら、なんとか前に進めたいと思っておりますのでご支援をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、協議会の皆様におかれましては様々な思いをお持ちかと思いますが、町の提案する再編について、ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

### 3. 町から各校区への説明など

[【小学校再編】第4回校區別協議会代表者会議資料](#)に掲載している各資料をご参照ください。

### 4. 質疑等

発言者	発言内容
馬木小校区	馬木校区のバスの路線について、小馬木の便は大谷を通るようにできないでしょうか。
教育魅力課	提案いただいた路線も検討していますが、その他の地域も関わってくるため現時点では具体的な提案ができません。
阿井小校区	意向報告書の案について質問です。仁多地域については、臨時代表者会議で学級規模20名程度を確保するための再編に対して意向を示して欲しいと説明がありました。意向報告書にそのような文面を入れていただきたいと思います。
教育長	ご指摘の通り検討をさせていただきます。
亀嵩小校区	亀嵩地区の協議会は今年度末をもって解散する予定しているため、この意向のとりまとめにどのような意味があるのか分かりませ

	<p>ん。令和4年3月29日に予定されている代表者会議の場に亀嵩地区の代表者はいません。今後、亀嵩地区の協議会が必要という事になれば、建設地および統合期日を決定した上で要請をしていただければ協議会を立ち上げる可能性はあります。</p>
三沢小校区	<p>スケジュールについて質問があります。今後、特別委員会から意向表明があり、建設場所が決まると思います。それを受けて総合教育会議を開催するという事だと思いましたが、総合教育会議で今までの意見を集約して最終決定をするのですか。それとも再び協議会を招集して意見を聞くのでしょうか。</p>
教育長	<p>総合教育会議では、町として建設地の意向を決定させていただきたいと思っています。</p> <p>町として提案している三成小学校の現敷地について様々な意見をいただいております。意見をいただく場として教育版タウンミーティングを開催したいと思っています。特別委員会に対しても議会の意向をいただきたいと要請をしていますが、返答するという明確な答えはいただけていません。そのため、今後どうなるのか、今の段階では分かりかねていますが、来年度の早い段階で町としての考えを決定したいと思っています。</p>
亀嵩小校区	<p>意向を取りまとめた後の進め方について質問があります。新小学校の立ち上げ検討部会の内容が学校名、校歌、PTA構成など本質的な内容ではないと思います。</p> <p>どのような学校にするのか、今まで意見要望のあった不登校やいじめ、支援学級の事などを議論するべきではないかと思いました。そのような検討をしていただけるようにお願いします。</p>
教育魅力課	<p>意向を取りまとめた後の予定については現時点で十分なものが出来ていません。ご意見を参考にして準備を進めたいと思います。</p>
亀嵩小校区	<p>商工会と建設業協会の連名で提出された要望書について質問があります。提出された要望書の内容を踏まえて今後進めていくということでしょうか。議会も特別委員会が出来ていますがどうなるのでしょうか。</p>
町長	<p>12月定例議会で商工会と建設業協会の連名で要望書が提出された事は事実です。この要望書については、明日の議会の最終日で取り扱いについて正式決定するため、内容などについて触れる事は控えさせていただきます。冒頭のあいさつで現三成小学校敷地は仁多地域の住民要望が強い商業施設や若者用住宅の用地として地域再開発にとりくむ好機であるという意見が議会から組換え動議の際に出されたと話をしていただきました。</p> <p>教育版タウンミーティングを開催する予定にしており、多くの方</p>

	に参加していただくことになると思っています。このタウンミーティングの際に場合によっては、このような話が出る可能性はあると思っています。
阿井小校区	建設地について、令和4年の早い時期に改めて決定された場合に、令和7年の統合は無理でも令和8年の統合は可能でしょうか。
教育魅力課	町が提案している現三成小学校敷地に建設場所が決定すれば令和8年度の開校に間に合うと認識しています。しかし、建設場所を変える方向の意見が出た場合、令和8年に間に合うか確約できない状況です。
三沢小校区	三成小学校と布勢小学校の仮設校舎の場所や建設時期などは、どのように考えていますか。
教育魅力課	代替校舎の建設場所については、布勢小校区、三成小校区の協議会と話をしていますが、まだ確定していません。 建設時期については、統合小学校の建設場所が決定すればその校舎の整備が終わるまでを期限として仮設校舎の申請が出来るため、それをもって早急に仮設校舎を建設したいと考えています。
三沢小校区	旧高田小学校やその他小学校の利用については、今まで培った縁を大切にできないため、それらの施設を使わないという町長の思いがあるように聞こえました。 わざわざ建設して壊す仮設校舎に多くのお金をかけることに対して様々な人から無駄という話を聞きます。旧高田小学校や別の小学校を利用せず、仮設校舎を建設することについて町長の思いでそれらの施設を利用しないのか、法律的な問題や様々な条件が揃わないために利用できないのか、教えてください。
教育魅力課	旧高田小学校や別の小学校の利用を含めた案についても、三成小学校の代替校舎をカルチャープラザの駐車場で提案した際に検討しました。旧高田小学校校舎については、元々児童数が少なかったため普通教室自体が小さく、そのままでは利用出来ず、代替校舎として利用するには仮設校舎の建設が必要になると認識しています。また、三成小学校の児童を高田小学校へ登下校させるために必要なバスについても今の奥出雲交通のダイヤでは運ぶことが出来ないため、100名近くが乗ることの出来るバスが必要になります。旧高田小学校を代替校舎として利用するには課題があり、様々な条件を踏まえてカルチャープラザの駐車場に仮設校舎を建設することを提案しました。
教育長	補足をします。布勢小学校、三成小学校は現在全学年が単式学級になっています。それぞれの小学校の児童が他の学校へ通うことになった場合、受入先の小学校が単式であることが第一条件になりま

	<p>す。仮に、受入先の小学校に複式学級がある場合、複式の授業から1年かけて単式の授業にしてから受け入れる事になります。仁多地域内で第一条件に該当する小学校は、阿井小学校のみです。そこでの布勢小学校と三成小学校の全児童の受け入れは、距離や教室の大きさなどの問題があり難しいと認識しています。</p> <p>また、他の学校で受け入れるための大前提として先行統合的な考えが必要だと思います。例えば、三成小学校の児童が三沢小学校へ通う事になった場合、大前提として両方の校区から統合してもよいという意向を出してもらう必要があります。例えば、その前提が無いまま三成小学校の児童を三沢小学校へ通わせることになった場合、三成を受け入れるため三沢は1年かけて複式から単式学級にしますが、その後、三沢が再編統合しなくなれば、せつかく1年かけて単式学級にしたのに2、3年後には複式に戻す必要が出てきます。このような事を考えると布勢小学校と三成小学校の児童を他の小学校へ通わせるためには、基幹的な問題、手続き的な問題で難しいと判断しました。</p>
町長	<p>統合小学校が開校するまでは、子ども達には現在の地域での繋がりを大事に過ごして欲しいと強く思っています。教育長もそのような思いが強いと聞いていますので、私から三成小学校、布勢小学校の関係者へ強く言っています。お金が潤沢に無いことは皆さんもよく分かっていると思います。皆さんの中から旧高田小学校や亀嵩小学校へ行くべきという意見が多くあれば、それも一理あると思いますが、それを踏まえてしっかりと町民の皆さんへ私の思いを伝えていきたいと思っています。</p>
馬木小校区	<p>学級規模20名程度を確保するための再編を目指しているということに対して意見があります。個別最適化やGIGAスクール構想を進めていかないといけない中で学校現場はそれに対応するためにとっても頑張っておられると思います。私としてはGIGAスクール構想として1人1台のパソコンの活用が気になっています。仮に統合した場合、どんな学校を目指していくのかというところを大事に協議して欲しいと思います。今、教育が変わっていかないといけないところで現場の先生たちもそこを模索していると思います。</p> <p>代表者会議は、今後人口が減少していくため統合するしか方法が無いという話が多くを占めていると思っています。ある学会で、長野県佐久穂町の大日向小学校という特色のある学校があることを知りました。役場の振興課も協力して、全国から子供や保護者がこの小学校へ移住してきていると聞いています。また、個別最適化の実践例としてNHKの番組で天童中部小学校を取り上げていまし</p>

	<p>た。新しい教育を目指している情報を収集して考えて欲しいと思います。</p>
教育魅力課	<p>どのような学校を作っていくかについては、保護者の皆さんに協力いただいて、検討したいと思います。小規模校の意見については、そのような意見があることは重々承知しており今後の参考のさせていただきます。</p>
鳥上小校区	<p>今後のスケジュールについて質問があります。来年の1月から2月に教育版タウンミーティングが開催される予定になっていますが、どのような規模、目的で開催するのでしょうか。</p> <p>校区内では校区別協議会を立ち上げ、保護者並びに地域住民と十分に協議を続け今日に至っています。もう少し早い段階でのタウンミーティングなら納得はできますが、令和4年3月に各校区から意向を収集すると言いながら、そのような時期にタウンミーティングで責任のない議論をされるのはいかがなものかと思っています。</p>
教育魅力課	<p>タウンミーティングは、協議会以外の方が集まって話をしてもらうのではなく、校区別協議会からも参加をお願いしたいと思っています。また、議会の議員についても出来るだけ参加をしてもらいたいという思いを持っています。それ以外の、協議会に関わっていない方にも参加をお願いしたいと思っています。</p>
教育長	<p>校区の思いを十分に聞いて校区の中で話し合ってから結論を出していただいていると思っています。鳥上小校区だけではなく、他の校区別協議会でも数十回会を開催した校区もあり、大変ありがたいと思っています。一方で議会などではそのような認識を持ってもらえない現実があります。そのため、保護者の皆さんや地域の方の様々な思いを全体の中で1度出していただく事が必要ではないかという事でこのような会を開催したいと思っています。</p> <p>仁多地域統合小学校の建設場所については、校区別協議会からはほぼ同意をいただいておりますが、建設場所について様々な意見をいただいております。そのため、そのような意見を出していただく会が必要だと思っています。</p> <p>仁多地域と横田地域では内容が異なってくると思っています。横田地域では、新しい学校の在り方に対しての意見や地域をどうしていくかという話が出てくる可能性があると思っています。仁多地域では、統合小学校の建設場所、そして校舎の耐震化の問題などを話し合っただけであればと思っています。ご指摘の通り、この時期の開催は非常に遅いという事は承知していますが、まだ地域の皆さんの意見を十分にくみ取っていないとの指摘があるため、地域の意見を聞く場を設ける必要がある事を理解していただきたいと思います。</p>

	います。
三成小校区	<p>意向報告書の案について質問があります。横田地域は、令和7年4月の再編統合という明確な基準が示されており、これに対して同意する・しないを選択する事は理解できます。しかし、仁多地域は、曖昧な状態で同意する・見送るを選択する状態になっていると思います。</p> <p>以前は、令和4年3月の時点で見送りまたは同意しないを選択した場合、数年が経過した後でないで統合小学校に入れないと具体的に示してあったと思います。しかし、今回は再編統合を見送った後の流れが示されておらず、見送るを選択した後にやはり再編統合したいとなった時の事が分かりません。仁多地域で見送るという意向を示す校区が多かった場合、教育委員会として取り扱いは難しいのでしょうか。</p>
教育長	<p>令和4年3月の再編統合についての意向表明は、仁多地域については、子どもたちが子どもたちの中で学び合う環境を構築するため20名規模の学級規模を確保するという事に対して意向を聞かせていただきたいと思います。この際に方向性として子供は減っていくけれど、現状の規模の学校のまま継続していくという選択をする校区もあると思っています。町としては、それは出来るだけ避けたいと思っています。仮に令和4年3月の段階で見送る事を選択した場合は、当然小規模校という事になります。</p> <p>様々な方法があると思いますが、奥出雲町には10の小学校があり、それをこのまま維持していく事が子どもたちのためにどうなのかと私は思っています。再編統合をした場合、通学距離の問題や新たな人間関係など子供たちにとってマイナスな面も出てくると思っています。しかし、今後、子ども達、保護者の数も減っていきます。保護者として考えていただいた上で再編統合に同意していただけるか、いただけないか意向を出していただきたいと思います。</p>